

事業所名 グループホーム幸

作成日：平成 26年 2月 6日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	入職時研修では、身体拘束の歴史、廃止への流れ、禁止行為、拘束時の対応について研修するが、その後の継続研修が不十分である。	法令順守を徹底し、身体拘束の知識、意識の構築を図る。	入職時の研修に加え、年間の勉強会でも確認する機会をもうける。	12ヶ月
2	35	避難訓練は定期的に行っているが、火災訓練のみしかしていない。	火災、暴風雪、水害、地震、原子力災害等、総合的な防災の意識の構築を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 各災害時の対応マニュアルを整備する。 年間の勉強会において、マニュアルの周知を徹底する。 近隣住民に避難訓練への参加を依頼し、協力体制を築く。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。